

想いが、未来をつくる

くしま
まちづくり
協議会

仲町商店会を中心に、建築士会や市民有志18人で組織されている「くしままちづくり協議会」。串間市の活性化のために旧吉松家住宅の雰囲気合う大正ロマンのまちづくりを提唱しています。

路面電車の設置にあたっては、資金集め、購入に至るまでの譲渡交渉、車両運搬、基礎工事、設置の全てを同協議会でやりました。

路面電車によるまちづくりの他にも旧吉松家住宅前の空き地を活用した市民・観光客の憩いの場となる広場づくりのデザイン提案、新居崎邸と石蔵を活かしたまちづくりの提案、旧吉松家住宅前で飛ぶホテルの保護など活動は多岐にわたります。



5月28日、協議会により路面電車がJR串間駅そばに設置される。



費用削減のためレール運搬も自分たちで。



10月末、ボランティアによりウッドデッキが整備された。



路面電車でセタジャズライブや線香花火大会を開催。にぎわいも生まれている。



路面電車によるまちづくりの他にも旧吉松家住宅前の空き地を活用した市民・観光客の憩いの場となる広場づくりのデザイン提案、新居崎邸と石蔵を活かしたまちづくりの提案、旧吉松家住宅前で飛ぶホテルの保護など活動は多岐にわたります。

協議会に入って、たくさんの人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。

くしままちづくり協議会副会長
川田好文さん(菊水堂)



協議会に入ってから、いろいろな人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。

協議会では、いろいろな人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。

くしままちづくり協議会幹事
西村悟さん(来夢設計)



協議会では、いろいろな人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。

協議会では、いろいろな人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。

協議会では、いろいろな人を知ったり、学ぶこともたくさんあります。メンバーも串間を元気にしたいと思っている人たちがばかりなので一緒に串間を盛り上げていきたいですね。



まちの新しいカタチをつくるため立ち上がる人たちがいる

くしま
まちづくり
協議会

「人口流出」「少子高齢化」「消滅可能性都市」。そんな言葉が串間の現状を物語る。しかし、そんな中でも串間を活性化させようと頑張っている人たちがいる。それが「くしままちづくり協議会」の皆さん。たくさんの人の心が一つになり、「結」の力で串間に新たな風を吹かせている。

想いは一つ、『串間のために』。



上段左から：喜多 祥一さん、松岡 勝矩さん、池島 正浩さん、川田 好文さん、河野 秀親さん、西村 悟さん、木原 愛さん、平田 慎也さん、水元 和人さん
下段左から：堀口 直樹さん、中馬 舞子さん、井上 幹夫さん、岩下 大次さん、坂口 恵さん、立本 昌寛さん、清水 紀彰さん、瀬尾 大樹さん、山下 昌志さん

Interview

くしままちづくり協議会副会長
喜多祥一さん(喜多米穀店)



4年前、市が計画している旧吉松家住宅周辺再開発事業の中で協議会を結成しました。活動の中で、どういうまちづくりをするかとなったときに旧吉松家住宅の元家主である吉松忠敬氏の存在がありました。忠敬氏が枕木運送などで財を成し、現在のJR日南線の全線開通に尽力したことから鉄道を生かしたまちづくりをしようということになり、今年ようやく協議会で資金を集め路面電車を購入し、駅前に設置することができました。時間はかかると思うけど、路面電車を最低5台は設置したいです。「親子で来てもらう」ことを大きなコンセプトとして、全国どこにもない広場を作りたと思っています。あと驚くような楽しいまちづくりをやりたいですね。これからの未来は子どもたちが作るのだから、我々たちはなご役として、子どもたちのため、そして50年、100年後の串間のために頑張りたいですね。

くしままちづくり協議会副会長
池島正浩さん(大洋建設)



電車の設置にあたっては、協議会メンバーみんなでやるということに動いてきました。その中で、建築士であれば設計を担当したり、私の会社は建設会社なので基礎工事や仕事を担当したりして各メンバーができることをみんなで見つけました。この事業は、公共事業と違って自分たちで作った分、愛着があります。自分たちで作ればいろんなアイデアも出てくるし、大変な分、喜びも多いです。おそらく関わった人はみんなそうだと思いますけど、路面電車に人が集まっているのを見るとうれしいですね。少しずつ目に見える形になってきて、これが第一歩だと思います。これからの串間のことを考えると協議会だけという形ではなく、いろんな垣根を越えて、市民みんなで考えていけるようになるのと、活気のあるまちになっていくと思います。